

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校
設置者名	学校法人 岸学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	エステビューティ学科	夜・通信	849時間	80時間	
	トータルエステティック学科	夜・通信	1465時間	160時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp 情報公開欄：確認申請書へ記載 ・事務所情報公開資料にて閲覧可能
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校
設置者名	学校法人 岸学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp 情報公開欄：役員名簿へ記載 ・事務局情報公開資料にて閲覧可能

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	医療法人理事長	R 4. 5. 21～ R 7. 3. 31	運営・医療関連助言
非常勤	私立高等学校 教諭	R 4. 5. 21～ R 7. 3. 31	教育関連助言
非常勤	保険会社	R 4. 5. 21～ R 7. 3. 31	運営・保険関連助言
(備考) 他2名の理事は常勤の学校関係者である。			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校
設置者名	学校法人 岸学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>本校における授業計画は、関連団体が行なう民間資格を取得する事を目標としている。</p> <p>この各種資格試験内容は随時改正が行なわれている事から、技術・知識の修得が行われるよう授業内容の改正を行っている。</p> <p>授業計画は昨年度授業計画を元に各教科担当教員が教務科と協議し前年度末(3月)に作成、後期分(10月～3月)は前期修了前(8月)見直しを行なう。学生への公表は各学期始め(4月と10月)ガイダンスにて行なう。</p> <p>内容公開については、事務局を始め各担任担当教員は閲覧できる状態を保っている。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp 情報公開欄：授業計画書へ記載 ・事務局情報公開資料にて閲覧可能
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して合格を与え、且つ履修を修了認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>年間を前期・後期の2期制としており、各期において科目内試験、中間試験および期末試験(筆記・実技試験)などを実施している。</p> <p>進級時本校では(1年課程は卒業時)課題作成提出を必須としており1年次で所属する協会より1,000時間の認定校として2月実施のエステティック上級資格を受験するため履修時間1,100時間としている。</p> <p>2年上級課程においては症例研究レポートが国際試験には必須とされこのレポートを元に卒業時に研究レポート発表会を実施。2年課程が所属する国際共通団体『CIDESCO』(シデスコ)の国際認定校としてCIDESCO国際ビューティセラピスト試験(毎年秋実施予定)を受験するため履修時間を20,000時間としている。各学生は、遅刻・欠席等による授業不参加時間はすべて補習により補う。(補習は30分単位で実施。前期60時間、後期40時間まで無償の補習である。)</p> <p>成績評価は、各期中間・期末試験及び科目内試験および提出物等での総合判定。学則に従い90点以上100点まで「秀」、80点以上90点未満「優」、70点以上80点未満「良」、60点以上70点未満「可」、60点未満を「不可」。</p> <p>但し資格試験の合格点が7割以上のため校内試験においても70点以上を合格としこれに満たない場合は課題提出をはじめ再試験を行なっている。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 成績評価については各期において科目内試験、中間試験および期末試験を実施。(筆記・実技試験) 提出物等も含めて総合的に成績判定をしている。 成績評価は学則第10条、細則7条に従い「秀」は90点以上100点まで、「優」は80点以上90点未満、「良」は70点以上80点未満、「可」は60点以上70点未満とし「不可」は60点未満とする。ただし、各資格試験の合格点が7割とされている事から校内試験においても70点以上が合格とし、これに満たない場合は課題提出をはじめ再試験を行なっている。 学年ごとに成績一覧表を作成、学年での順位を算出し指導の参考としている。 個人別の成績は個人点と平均点を記載した「成績表」を作成して定期試験後、学生との二者懇談を行なっている。各学年7月・12月には父母等との懇談を実施している。各学年の記録としている。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp 情報公開欄：成績評価・卒業基準へ記載 ・事務局情報公開資料にて閲覧可能
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業に必要な時間数および評価は次のとおりとする。 ①各科目で定める年間履修時間(必須時間)を各学期において履修している事。但し前期で定める履修時間に到達していない者も学校長の許可により後期において年間履修時間を履修できる場合はこの限りでない。 ②総合評価が各学期および各学年において全て「可」以上の評価を得ている事。 ③1年課程の学生は卒業作成提出(2年進級学生も同じ)を提出した者。 上記の①・②・③のすべてを満たした場合、卒業証書を授与する。(学則第19条)</p> <p>2年上級課程『トータルエステティック学科』への進級については次の通りとする。 ①1年課程の全ての科目について修了した者。 ②1年課程時の定められた進級懇談において上級学科への進級を強く希望し学校長からの報告および許可を得ている者。</p> <p>2年上級課程『トータルエステティック学科』の卒業については次の通りとする。 ①2年課程の各科目で定める年間履修時間(必須時間)を各学期において履修している事。 但し前期で定める履修時間に到達していない者も学校長の許可により後期において年間履修時間を履修できる場合はこの限りでない。 ②総合評価が各学期および各学年において全て「可」以上の評価を得ている事。 ③2年学科の学生は、研究レポート(または症例研究レポート)を提出した者。 上記の①・②・③のすべてを満たした場合、卒業証書を授与する。(学則第19条)</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp 情報公開欄：成績評価・卒業基準へ記載 ・事務局情報公開資料にて閲覧可能

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校
設置者名	学校法人 岸学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	・学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp 情報公開欄：計算書類へ記載 ・事務局情報公開資料閲覧
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門	エステビューティ				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	1104 時間	303 時間		40 時間		761 時間
		1104時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		13人	0人	8人	0人	8人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業は講義・実習・実技のいずれかの形式により毎週行なう。授業時間は60分を1時限とする。1年を前期・後期の2期に分け期末毎に試験を行なう。
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目の履修時間は全て履修する。欠席・遅刻・早退等も未履修時間は全て補習等で履修する。 成績評価は各期内に定期試験等を行い学則に従った成績評価を行なう。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各期末において全ての科目の履修時間と成績評価が基準を満たした者が進級・卒業できる。
学修支援等
（概要） 担任制を導入し定期二者面談（3回／年）の他、7月と12月は父母等授業参加と面談を実施。また進路担当教員との就職面談を随時行なっている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
5 人 (100%)	0 人 (0%)	5 人 (100%)	0 人 (0%)
(主な就職、業界等) エステティック関連企業			
(就職指導内容) 毎年5月上旬より企業説明会を実施。 履歴書を始めとする就職関連書類の作成指導。 また進路担当教員との就職懇談を随時行ない面接指導等放課後等で行なっている			
(主な学修成果（資格・検定等）) メイク関連資格、ネイリスト検定、アロマ検定、エステ認定上級資格、衛生管理士美肌検定			
(備考)（任意記載事項） 1年次はコース分けすることなくエステティシャンに必要な知識・技術を習得し各種資格は全員が受験し毎年全員合格している。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
7 人	2 人	28.6%
(中途退学の主な理由) ・別分野（ネイル専門店）への就職希望により該当資格習得のため転学。 ・高校当時からの持病が再発、1月末を以って退学。		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・体験入学参加時より、本校のカリキュラム説明は十分に行っているが、授業展開において、特定の科目（本年はネイル）のみの技術習得・資格取得へと移行する学生も発生している現状も、体験入学をはじめ、入学後も懇談時に確認・相談を強化する。 年2回の父母等懇談および随時懇談と2～3ヶ月毎に行う個人懇談は元より、転学や退学への意思の変わらない学生を安易に退学とするのではなく同サロンへの転学等も説明し本来の美容業界での活躍が切れることなく支援を引き続き行う。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門	トータルエステティック	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2004 時間	559 時間		136 時間		1309 時間
			2004時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		7人	0人	8人	0人	8人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 従来のトータルエステティック学科の2年生が本年度を以って最終学科生となり令和5年度より新しい学科として開始。1年学科を修了した学生が進学する上級学科となった。 授業は従来とおり変わることなく、講義・実習・実技のいずれかの形式により毎週行なう。授業時間は60分を1時限とする。年度を前期・後期の2期に分け期末毎に試験を行なう。
成績評価の基準・方法
(概要) 各科目の履修時間は全て履修する。欠席・遅刻・早退等も未履修時間は全て補習等で履修する。 成績評価は各期内に定期試験等を行い学則に従った成績評価を行なう。
卒業・進級の認定基準
(概要) 各期末において全ての科目の履修時間と成績評価が基準を満たした者が進級・卒業できる。
学修支援等
(概要) 担任制を導入し定期二者面談(4回/年)の他、7月と12月は父母等授業参加と面談を実施。また進路担当教員との就職面談を随時行なっている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
4人 (100%)	0人 (0%)	4人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) エステティック関連企業			
(就職指導内容) 毎年5月以降企業説明会を実施。履歴書を始めとする就職関連書類の作成指導 また進路担当教員との就職懇談を随時行ない面接指導等放課後等で行なっている			

<p>(主な学修成果 (資格・検定等))</p> <p>メイク関連資格、ネイリスト検定、アロマ検定、エステ認定上級資格、衛生管理士 美肌検定、ジェルネイル初級、シデスコ国際ビューティーセラピスト資格</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p> <p>1年次はコース分けすることなくエステティシアンに必要な知識・技術を習得し 各種資格は全員が受験し毎年全員合格している。 2年次は各学生の就職先状況に合わせて各種上級の資格をめざす。 学科最大目標のシデスコ国際ビューティーセラピスト資格は開設以来6年連続 全員合格の実績。</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
12人	1人	8.3%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力不振と家庭の事情から1名が退学 (1年生) 		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の変化または何かの兆候を教職員が感じた場合にその情報を職員朝礼また教職員報告事項として情報共有を図る。 ・該当学生に担任または担当の教員との懇談の場を設け、状況確認とその情報を全教員に報告した上、場合により父母等との懇談会を実施することとしている。 ・入学前より父母等の方とSNS等による連絡網を確立させており定期的に学校からの連絡や学生状況等の連絡が密になる様な取り組みを実施。 		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
エステビジュアル	100000 円	720000 円	540000 円	実習費、設備費、教材
トータル エステティック	0 円	600000 円	400000 円	2 年次実習費、設備費、教材
修学支援 (任意記載事項)				
<p>■ 令和5年度よりトータルエステティック学科入学生の募集停止とし入学定員0名。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹入学生の入学金免除 ・ 県外からの下宿生へ生活支援金給付, 遠方通学生への通学支援金給付 (本校規定にて) 				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp 情報公開欄: 学校自己評価へ記載 ・ 事務所情報公開資料にて閲覧 		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校関係者評価委員会を現在定員5名とし年1回 (5~6月まで間) 開催する。学校関係者評価委員会実施前に保護者および学生へのアンケート調査を実施して自己評価結果委員会実施。学校関係者評価委員会において自己評価結果の透明性と客観性を高めている。 ・ 学校関係者評価委員による評価項目は以下の10項目について行なっている。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 教育理念・目標・人材教育 (2) 学校運営 (3) 教育活動 (4) 教育成果 (5) 学生支援および保護者との連携 (6) 教育環境 (7) 学生募集・受入れ・入試制度 (8) 財務 (9) 法令遵守 (10) 社会貢献 		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
学校法人 岸学園 評議員	R4. 5. 14 ~ R6. 5. 31	委員長 関連企業有識者 (卒業生)
学校法人 岸学園 評議員	R4. 5. 14 ~ R6. 5. 31	関連企業有識者 (卒業生)
医師会病院 勤務	R4. 5. 14 ~ R6. 5. 31	学生保護者
関連企業 企業内教育担当者	R4. 5. 14 ~ R6. 5. 31	関連企業有識者
関連企業 教育担当者	R4. 5. 14 ~ R6. 5. 31	関連企業有識者
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp 情報公開欄: 学校関係者評価へ記載 ・ 事務局情報公開資料にて閲覧可能 		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp 情報公開欄: 各項目へ記載 ・ 事務所情報公開資料にて閲覧 		

様式2号の1-② a. 【 実務経験のある教員等による授業科目一覧 】

区分		エステビューティ学科		トータルエステティック学科				2年課程 修了時の 総時間数	
		1年 課程		1年次		2年次			
		年間授業時間	予定時間数	年間授業時間	予定時間数	年間授業時間	予定時間数		
一般	必須	運動力学 (健康と体形矯正の運動)	10	12	10	12	12	14	22
		一般科目小計	10	12	10	12	12	14	22
専門	必須 (理論)	化粧品学・香粧品学	24	28	24	28	16	20	40
		エステティック機器学 (美容電気)	16	20	16	20	16	20	32
		エステティックカウンセリング学	20	24	20	24	16	20	36
		衛生管理	14	16	14	16			14
		一般理論科目小計	74	88	74	88	48	60	122
		理論課程科目合計	84	100	84	100	60	74	144
		必須 (技術理論)	フェイシャルエステティック	30	34	30	34		
	ボディ エステティック	20	22	20	22			20	
	脱毛 (ワックス)	6	8	6	8			6	
	総合エステティック					20	24	20	
メイクアップ	11	12	11	12			11		
応用メイクアップ					20	24	20		
ネイルケア (マニキュア)	10	12	10	12			10		
フットケア (ペディキュア)	6	6	6	6			6		
ネイルテクニック					12	14	12		
選択 (技術理論)	選択 (技術理論)	フィットセラピー(アロマセラピー含)	6	8	6	8	4	6	10
		ハイドロセラピー(タラソセラピー含)	4	6	4	6	4	6	8
		リフレクソロジー	2	2	2	2	4	6	6
		リンパドレナージュ	2	2	2	2			2
		追加課題					32	38	32
	技術理論科目小計	97	112	97	112	96	118	193	
必須 (技術)	必須 (技術)	フェイシャルエステティック	250	300	250	300			250
		ボディ エステティック	210	240	210	240			210
		脱毛 (ワックス)	16	20	16	20			16
		総合エステティック(インターンシップ含む)					220	260	220
		メイクアップ	32	36	32	36			32
		応用メイクアップ	20	22	20	22	60	72	80
		ネイルケア (マニキュア)	60	62	60	62			60
		フットケア (ペディキュア)	20	22	20	22			20
		ネイルテクニック					42	54	42
選択 (技術)	選択 (技術)	フィットセラピー(アロマセラピー含)	16	18	16	18	8	10	24
		ハイドロセラピー(タラソセラピー含)	6	8	6	8	8	10	14
		リフレクソロジー	8	10	8	10	8	10	16
		リンパドレナージュ	10	10	10	10			10
		追加課題					54	64	54
		サロン実習	20	20	20	20	60	80	80
	技術小計	668	768	668	768	460	560	1128	
技術課程科目小計	765	880	765	880	556	678	1321		
総合計		849	980	849	980	616	752	1465	